様式第3号（第13条関係）

会議録

会議の名称	令和7年度第2回朝霞第三中学校学校運営協議会	
開催日時	令和7年7月14日（月） 午後2時から午後3時30分まで	
開催場所	朝霞市朝霞第三中学校 図書室	
出席者の職・氏名	・白鳥 成章 ・關野 武男 ・金子 雅美 ・後藤 顕一 ・正野 寛樹 ・中村 菜々子 ・渡辺 聡 ・野口 邦彦 司会：犬木 勝（教頭）記録：金田 昌大（教務主任）	
欠席者の職・氏名	なし	
議題	（1）1学期の教育活動と2学期以降の学校運営について （2）保護者向け講演会の開催について （3）地元コミュニティ FM局との連携について （4）その他	
会議資料	（1）第2回学校運営協議会次第 （2）学校運営協議会委員研修会案内	
会議録の作成方針	☐ 電磁的記録から文書に書き起こした全文記録	
	☒ 電磁的記録から文書に書き起こした要点記録	
	☐ 要点記録	
	☐ 電磁的記録での保管（保存年限 年）	
	電磁的記録から文書に書き起こした場合の当該電磁的記録の保存期間	☒ 会議録の確認後消去 ☐ 会議録の確認後 か月
会議録の確認方法 司会・記録 による確認		
傍聴者の数	0人	
その他の必要事項		

審議内容（発言者、発言内容、審議経過、結論等）

1 開会 委員長あいさつ

- ・PTA 関東大会に参加しての感想（大磯町の高校の実践例より）

2 学校長あいさつ

- ・学校総合体育大会朝霞地区大会の振り返り。部活動の在り方。地域移行。
- ・非行防止教室から。闇バイトに手を染めてしまう者の背景。周りの大人の手助けや声掛けが加害者になってしまう者を食い止める契機となる。

3 協議

（1）1学期の教育活動と2学期以降の学校運営について

●教頭より

- ・体育大会に向けて、各クラスが団結して取り組むことができた。
- ・鳴子ミツバチについて。概要説明。進捗状況。今後の進め方。
- ・地元コミュニティ FM局との協働について。
- ・生徒総会においての変更点。生徒会費・慶弔費について変更・廃止。
- ・緑の羽根募金活動について。
- ・校内研修について。ICT活用研修。教科ごとに活用場面を検討した。
- ・第1回 QU テストの実施について。概要説明。
- ・学校総合体育大会の結果報告。壮行会の様子など。
- ・学校ファームの進捗状況。株式会社リゾンとの地域連携。
- ・校長による若手教員への研修会。
- ・教職員の交流レクリエーション（時間外勤務時間）。
- ・特別支援学級による野菜の販売会の様子。
- ・昼休み中の校庭での活動の紹介。
- ・初任者2名による研究授業の様子。

委員 C：体育大会における大縄について。ミスをした生徒にフォローを入れるところまで共通認識・共通行動をとることができているか。

教 頭：事前の学年集会や行事後のフィードバックの際に行えている認識。

校 長：現代の学校現場の中で「競争」意識がどのような意味を成しているのか。「競争」意識の中から得られる教育的価値を教職員に伝えるとともに、過度に競争意識をあおることのないよう配慮していく。

委員 C：上記のことを生徒の成長につなげられるようにしてほしい。

委員 D：QU テストについて。テスト結果に対して、教職員はどの程度信頼しているのか。実施目的は何か。

教 頭：中学校は教科担任制。担任だけでなく、全ての授業において生徒一人一人が輝ける場面を増やしていき、教職員が多くの目で見守っていく体制づくりが目的。教職員の受け止め方については、事前研修で確認済み。

委員 D：「このクラスの状況が良くない」ということが明確になってしまう。結果の取り扱いや受け止め方に十分な注意を持たなければ、悪い方向に行ってしまう可能性がある。

校 長：教職員が現状を把握し、スキルアップのために活用していきたい。結果内容は、担任の出来・不出来を図るためのものではないので、取り扱いについては十分に注意して実施していきたい。

委員 D：分母は学校内なのか、全国の中学校なのか。

教 頭：全国の中学校であり、今までの蓄積したデータの中からのものであると認識している。

教 頭：2学期以降の学校運営について。

(2) 保護者向け講演会の開催について

●校長より

・浦和大学安原教授による教職員向け講演会を通して、保護者向け講演会を実施していくこととなった。

・安原先生の教職員向け講演会内容の紹介。当日の流れなど。

委員長：本当に「聞いてほしい方」が、どのようにすれば来てくれるのか。

委員 F：先生方がどのように子どもたちと向き合おうとしているのか知ってもらうには、とてもいい機会。

委員 C：入学する前の説明会など、保護者が来る可能性の高い場面などがタイミングがいいのではないか。

校 長：今回の実施状況を踏まえて、今後の課題としていきたい。

(3) 地元コミュニティ FM 局との連携について

●副委員長より

・「ミツバチファーム」「ななこ FM 放送」について。

・株式会社リゾン朝霞支店との連携活動の報告。

・「コミュニティスクール構想」について。周知の必要性。

委員 D：まとめる活動を行うことで自校の良さ、発信を通して校内の取組を知ってもらえる。地域とともに行っていき、子どもたちを育てていける。

委員 G：鳴子ミツバチを発信してほしい。

校 長：鳴子ミツバチの概要を改めて説明。現在の在り方は過渡期であり、今後、新しい在り方を見つけていきたい。

(4) その他

4 連絡

●教頭より

・第3回学校運営協議会の開催10月25日(土)午前11時45分からに仮決め。

・「学校だより」の周知。

5 閉会のことば

●副委員長から